

平成 23 年度（第 7 回）

全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会

プログラム

期 日 平成 23 年 10 月 23 日（日） 雨天決行・荒天中止

開催地 国営越後丘陵公園（新潟県長岡市）

【主催】社団法人日本オリエンテーリング協会

【主管】新潟県オリエンテーリング協会

【後援】長岡市、長岡市教育委員会、社会福祉法人 長岡市社会福祉協議会、新潟県障害者スポーツ協会

【協力】特定非営利活動法人トレイル・オリエンテーリング協会

【協賛】中村農園



ご挨拶

社団法人 日本オリエンテーリング協会
会長 山西 哲郎

第7回全日本トレイル・オリエンテーリング大会は、今回全国に18カ所あります国営公園の一つ、新潟県長岡市にあります国営越後丘陵公園にて開催する運びとなりました。主催者を代表してご挨拶を申し上げます。

開催会場となります国営越後丘陵公園は遊具や花々などがいっぱいの健康ゾーンと、動物や植物とふれあえる里山フィールドミュージアムの2つのエリアがあります。自然を活かした地形の中にも、バリア・フリー化をし、障害をお持ちの方にも自然と親しめるところになっています。

参加される皆様においては、用意された舞台で存分にトレイル・オリエンテーリングを楽しみ、持てる力を十分に発揮していただきたい。そして、「心のバリア・フリーSport for All」を体現していただければ幸いです。

終わりに、本大会の開催にあたりご後援を頂きました長岡市・長岡市教育委員会、新潟県障害者スポーツ協会、社会福祉法人長岡社会福祉協議会、また多大なるご協力を頂きました関係各位に、心よりお礼を申し上げます。そして開催に向けての努力を積み重ねてこられた主管者の新潟県オリエンテーリング協会の皆様には、厚くお礼申し上げ、ご挨拶といたします。



ごあいさつ

新潟県オリエンテーリング協会

会長 目黒 正文

平成23年度(第7回)全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会を、新潟県の中央部長岡市にあります緑と花のあふれた「国営越後丘陵公園」で開催するに当たり、全国から参加される皆様を歓迎いたします。

トレイル・オリエンテーリングは、ご存知のように障害者と健常者が同じ条件で競い合うことができるチャレンジ・スポーツですが、オリエンテーリングの特徴の中でも特に考える力(地図読みと判断力)を要求します。体力・走力を必要としないので、多くの健常者も楽しむことができます。

新潟県では5年前の平成18年に、「障害者スポーツ支援基金」の助成事業としてトレイル・オリエンテーリングの普及と大会開催を行いました。当時、新潟県にはトレイル・オリエンテーリングの経験者が少なかったため、当時の「日本トレイル・オリエンテーリング研究会」のご指導とご協力で、講習会、体験会、大会を開催しました。以来5年の歳月が経ちましたが、今回、NPO法人「トレイル・オリエンテーリング協会」のご協力で全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会を開催することになりました。

会場の「国営越後丘陵公園」は北陸地方唯一の国営公園で、平成10年に開園したのを皮切りに、以降順次面積を拡大しており、現在まだ計画の半分しか開園していません。公園内には広い芝生広場や休憩施設、遊具、展望台、季節を色づけるお花畑、池などがあり、その間を遊歩道が整備されています。また、そこにはトレイル・オリエンテーリングに適した変化に富んだ特長物がたくさんありますので、楽しくも難しいコースを提供することができます。現在園内には香りのバラ園と25万本のコスモス畑が見ごろとなっていますので、そちらもお楽しみいただけます。

最後になりますが、本大会の開催に当たり、ご後援をいただきました長岡市、長岡市教育委員会、長岡市社会福祉協議会、新潟県障害者スポーツ協会、並びに、今回も全面的にご協力いただいたトレイル・オリエンテーリング協会様には、心からのお礼を申し上げましてごあいさついたします。

【役員】

大会会長 山西哲郎（社団法人日本オリエンテーリング協会会長）
大会副会長 目黒正文（新潟県オリエンテーリング協会会長）
船橋昭一（社団法人日本オリエンテーリング協会副会長）
久保善正（社団法人日本オリエンテーリング協会副会長）
実行委員長 笹木勉、 競技責任者 藤島由宇、 コース設定者 木村治雄
実行委員 山崎正志、岩淵昭男、丸山則和、古田島貴之、近藤芳生
大会コントローラ 小山太郎（神奈川県オリエンテーリング協会）

【交通手段】

- ・ JR 長岡駅からバスで約 40 分（バス運行問合せ：越後交通 0258-27-1060）
(1) 大手口 番線発「越後丘陵公園行き」に 乗車、「越後丘陵公園」下車すぐ
(2) 大手口 番線発「ニュータウンセンター行き」に 乗車、「越後丘陵公園前」下車徒歩 25 分（バス停の名前が混同しやすいのでご注意ください）
- ・ JR 長岡駅からタクシーで約 20 分
- ・ 関越自動車道長岡 IC から約 10 分

なお自家用車をご利用の方は、公園専用駐車場をご利用ください（車椅子用駐車スペースあり）。9 時 30 分から利用可能で、利用料金 300 円が必要です（駐車場入口の料金所で支払い）。ただし、障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている場合は、料金所で各種手帳を提示すると駐車料金が無料になります。

「越後丘陵公園前」交差点の通行制限について（重要）

今大会においては、園外の道路からコントロールが視認できる箇所があるため、競技の公平性を維持する目的で、**午前 10 時 15 分以降は「越後丘陵公園前」交差点およびその付近の道路の徒歩および自家用車での通行を禁止いたします。**

<自家用車をご利用の方> 10 時 15 分以降は「青葉台一」方面から「青葉台四」交差点を右折または直進して会場にお越し下さい。

<長岡駅大手口 7 番線より 9 時 35 分発ニュータウン行きバスご利用の方> バスは 10 時 5 分に「越後丘陵公園前」バス停に到着予定ですので、下車後はすみやかに「越後丘陵公園前」交差点を横断し、会場に向かって下さい。

10 時 15 分以降に同交差点およびその付近の道路を通行した者は、失格とします。

なお大会当日の会場は、バラの見頃であるため大変混雑します。会場付近の道路は駐車場に入るための渋滞発生が十分考えられますので、来場の際は時間に余裕を持って、早めにお越し下さい。



【問合せ先】

藤島由宇 電話 090-4618-0177 メール yu@jo-hoku.net

(メール不着あるいは返信未着等があった場合は、お手数ですが電話でご連絡ください)

【大会の中止について】

本大会は雨天決行、荒天中止です。荒天などによる大会中止の広報は、新潟県オリエンテーリング協会ホームページに掲載します。また 090-4618-0177 (藤島携帯電話) までお問い合わせください。

<http://www.orienteering.com/%7Enoa/>

なお、中止の場合、参加費はお返ししません。

【受付】

- ・受付は公園入口前の「ウェルカムゲート」前にて、9時30分から11時30分までです。
- ・事前申込者は受付でナンバーカード、コントロールカード、パンチ、安全ピン、ごむひも及びプログラムの追加情報を受け取って下さい。
- ・当日申込者(OAクラス、Nクラス)は、受付で参加費を支払い、スタート時刻の指定を受けて下さい。
- ・当日参加料は、OAクラスが2,500円、Nクラスが500円です。
- ・いずれの場合も、参加費とは別に入園料(団体料金/大人280円、小中学生50円)が必要ですので、この受付でお支払いください。入園券をお渡しします。ただし65歳以上の方はシルバー料金200円で入園できます。本人及び年齢確認ができる身分証明書などをご持参の上、公園の窓口にて入園券を直接お求めください。
- ・コンパスの貸し出しをします。ただし破損、紛失等の場合は3,000円を申し受けます。

【競技情報】

- 大会会場からスタート地区までの距離および所要時間 50m 1分
- 誘導テープの色 全てのコースにわたってテープ誘導はありません。係員の口頭の指示に従って下さい。また給水コントロールは設けませんが、今大会のコースは比較的距離が長いため、水分のご用意をお勧めいたします。なおトレイン内にある水飲み場も利用できます。立入禁止区域は当日の受付にて案内します。なお危険区域はありません。
- コースごとの距離、登距離、制限時間

コース(クラス)	距離	登距離	制限時間
E	2.8km	20m	150分(パラリンピック・クラスは180分)
A、OA	2.4km	15m	120分(パラリンピック・クラスは135分)
N	2.1km	20m	90分(パラリンピック・クラスは100分)

使用地図

「国営越後丘陵公園 2011」 縮尺 1:4,000、等高線間隔 2.5m 日本スプリント・オリエンテーリング地図図式規程(JSSOM2007)に準拠

○ 地図国際図式規程に定めている以外の地図記号の説明

当日の受付または公式掲示板にて案内します。

○ 通行可能な道と通行禁止の道について

- ・ 舗装部分、舗装された道、未舗装の道は、いずれも通行可能です。
- ・ 黒の一条破線で表記された道および階段、段差のある道は、通行・立入り禁止です。これらの道の通行・立入りが判明した場合は、失格となります。
- ・ パープル色の×××で表記された道およびパープル色の縦ハッチで覆われた舗装部分は通行禁止です。これらの箇所の通行が判明した場合は、失格となります。

○ コントロール位置説明

コントロールに関する規程（JSCD2008）に準拠

○ テレイン情報

国営越後丘陵公園はその大半が見通しの良いオープンで、池、花壇、植え込み、遊具などが各所に配備されています。地形的にはほぼ平坦ですが、園内の南東側は丘陵地帯となっています。また園内の通路は舗装されており、車椅子での通行に支障はありません。また、植込み・花壇が育成し、区分が難しいところ、また表現が不十分なところがあります。なお、降雨後の場合は地表面が柔らかいところがあるので通行時にはご注意ください。

○ モデルコース

モデルコースはありません。

○ 携帯電話の持ち込みと私語の禁止について

競技時は、携帯電話の持ち込みおよび私語を禁止します。携帯電話はマナーモードによる持ち込みも禁止とし、違反者は失格とします。

○ 調査依頼と提訴について

調査依頼は成績掲出後 20 分以内、また提訴は調査依頼への回答後 15 分以内に所定の用紙で本部に提出してください。

遅刻の対応について（重要）

今大会はコース距離が比較的長く、またスケジュール上の都合によりスタート地区は可能な限り早く閉鎖しなければなりません。

そのため、スタート時刻の早い選手と遅い選手とで「遅刻が可能な時間」に差がつき公平性を損ねるため、公平性を維持するために遅刻は、指定されたスタート時刻より 5 分まで認めることとします。これを超過した場合はスタートできませんので、早めに会場に到着するようにしてください。

他の入園者や立入り禁止エリアに注意してください（重要）

当日は公園の目玉行事である「バラまつり」が開催中で、多くの入園者が予想されます。また、最盛期のバラ園には、競技前には入園できないなど、各種の利用制限がありますがご理解をお願いします。（バラ園の鑑賞は、競技後にゆっくりお楽しみください。）

パンチ方式とコントロールカードの確認について（重要）

今大会では、多数の一般来場者の安全を確保する目的で、近年では一般的となったピンパンチの吊り下げ方式を採用せず、選手がそれぞれパンチを所持し競技を行います。参加者はディジョン・ポイント付近でコントロールカードにパンチをしてから次のコントロールに向かってください。なおコースの途中でコントロールカードのパンチ確認を行います。確認した時点でそれまでのコントロールの回答欄が空欄だった場合、およびそれ以降のコントロールの回答があった場合、それらのコントロールは無回答とみなします。

タイム・コントロールの方法について（重要）

今大会では、最近のヨーロッパの大会や世界選手権で採用されている、一部テンポ方式を取り入れた方法で行います。

- ・ 1カ所のタイム・コントロールで連続して2問を出題します。最初に2問分の課題地図を重ねて渡します。
- ・ 「表紙」と「1問目」「2問目」の課題地図の合計3枚を重ねてセットにした地図を役員が渡します。渡されたと同時に計時を開始しますので、表紙をめくり、1問目の地図を読んで回答してください。回答方法は「TCチェッカー」を使用せず、回答板への指差し方式と口頭回答を併用します。
- ・ 1問目を回答したら、2問目の地図を読んで同様に回答してください。
- ・ 2問目を回答した時点で計時を終了します。
- ・ 制限時間は2問の合計で120秒です。ただし1問目で60秒以上を経過してもペナルティにはならず、2問目を回答した時点で120秒以内であればいずれの回答も有効となります。
- ・ 110秒を経過した時点で係員から警告があります。
- ・ 回答する時には、机に置かれ回答板の正解だと思うアルファベットを発声しながら指で指して下さい。なお回答を係員が確認できなかった場合は無回答とみなされますので、確実に回答してください。
- ・ 2問目を回答する前に120秒が経過した場合は、1問目の回答は有効ですが2問目は無回答となります。
- ・ 必ず「1問目」を回答してから「2問目」を回答して下さい。逆の順番で回答しても、係員は「1問目の回答」「2問目の回答」として記録を行います。
- ・ 1問目の回答時間は記録しません。

- ・ タイム・コントロールで使用する地図の縮尺は 1:2,000、等高線間隔 2.5m です (コース地図をそのまま 2 倍に拡大します)。

回答板の見本

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

○ 表彰式

15 時 30 分頃より、花と緑の館正面の芝生広場内にて行います、E 総合クラス、E パラリンピック・クラス、A 総合クラスの各上位 3 名を表彰します。なお入賞者には賞状とメダルおよび協賛の中村農園より新潟県産新米コシヒカリ 1kg が贈呈されます。

○ 身体障害者用の設備

テレイン内は全面バリア・フリーであり、障害者用トイレも各所に配置されています。

中村農園

平成 23 年度産コシヒカリ

愛情いっぱいのお米を直接お届けします
今年も皆様に新米をお届けできる季節となりました。

—— お届け料金 ——

5k コシヒカリ

3,500 円 (税別、送料込み)

10k

6,000 円 (税別、送料込み)



*** 大変お得な年間予約も受付中! ***

中村農園

〒950-1456 新潟市南区茨曾根 6181

TEL/FAX 025-375-4653

中村和雄

第7回全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 スタートリスト

Eクラス(28名) / Eパラリンピック・クラス(2名)

Aクラス(6名)

時刻	シード	氏名	所属
11:00		内藤 愉孝	浜松 OLC
11:02		田中 博	入間市 OLC
11:04		伊藤 清	ワンダラーズ
11:06		杉本 光正	ES 関東クラブ
11:08		高橋 厚	多摩 OL
11:10		高柳 宣幸 P	港南 OLC
11:12		田中 徹	京葉 OL クラブ
11:14		鈴木 規弘	多摩 OL
11:16		福田 雅秀	川越 OLC
11:18		森 長三 P	長崎県トレイル O 協会
11:20		楠見 耕介	大阪 OLC
11:22		松橋 徳敏	つるまい OLC
11:24		吉村 年史	北九州 OLC
11:26		八重樫 集	青葉会
11:28		権 五三	韓国京畿道協会
11:30		中尾 吉男	京葉 OL クラブ
11:32		小泉 辰喜	東京 OL クラブ
11:34		山口 尚宏	OLC ルーパー
11:36		佐藤 清一	入間市 OLC
11:38		児玉 拓	多摩 OL
11:40		小橋 昌明	杏友会
11:42		山口 拓也	浜松 OLC
11:44		木村 洋介	大阪 OLC
11:46		今井 信親	ワンダラーズ
11:48		伴 毅	京大 OLC
11:50		大久保裕介	ES 関東クラブ
11:52		荒井 正敏	多摩 OL
11:54		藤生 考志	東京 OL クラブ
11:56		林 士斌	愛台湾 OC
11:58		田代 雅之	静岡 OLC

時刻	氏名	所属
11:01	飯田 弘昭	
11:03	井口 良範	高崎 OLC
11:05	阿天坊 裕	港南 OLC
11:07	中山 勝	春日部 OLC
11:09	高橋 義人	
11:11	段 美慧	愛台湾 OC

備考

所属は申込時に記載のものを一部省略しました。

氏名の「P」表記は、Eパラリンピック・クラス出場選手を表します。

シードについて: 今大会では下記に該当する7選手をシードとし、スタート時刻を割り当てました。

第6回全日本選手権のEクラス上位5名およびEパラリンピック・クラスの上位2名

JOA公認岩槻大会のAクラス上位3名

今大会の開催にあたっては、特定非営利活動法人トレイル・オリエンテーリング協会様に備品の借用や技術指導など、多大なご協力を賜りました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



特定非営利活動法人トレイル・オリエンテーリング協会

会長 田中 博

ホームページアドレス <http://www.trail-o.com> Eメール info@trail-o.com